

2025年度第二次教育学研究科 入学試験問題(直接解答)

博士課程前期課程	共生教育研究領域	試験科目 専門科目	受験番号 番
----------	----------	--------------	-----------

解答記入不可
↑

問題1
「自己実現」と「他者」の関係をあなたはどのように理解しているか。各研究領域の知見を活かしながら、このことについて論ぜよ。



3枚中

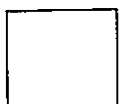
1

2025年度第二次教育学研究科 入学試験問題(直接解答)

博士課程前期課程	共生教育研究領域	試験科目 専門科目	受験番号 番
----------	----------	--------------	-----------

解答記入不可
↑

問題2
小学校における児童の書く力を育てる上で、授業でどのような実践が可能か。書くことの指導の意義や課題もふまえて論ぜよ。



3枚中

2

2025 年度第二次教育学研究科 入学試験問題(直接解答)

博士課程前期課程	共生教育研究領域	試験科目 専門科目	受験番号 番
----------	----------	--------------	-----------

解答記入不可
↑

問題3
ウィリアム・ヒアド・キルパトリック (William Heard Kilpatrick 1871-1965) のプロジェクト・メソッドについて説明し、現在の学校教育の実践における活用方法を論ぜよ。



3枚中

3

2025 年度 第二次 教育学研究科入学試験問題

博士課程前期課程／共生教育研究領域／専門科目（出題意図）

出題意図

[問題 1]

教育学を研究するうえで、最も基礎的な視座ともいえる、「自己実現」と「他者」の関係性について、論理的に的確に理解し表現できているかをみる。

[問題 2]

小学校の授業や指導の場で求められる理論や実践に関する知識や関心と、それを論理的に表現する力を問う。

[問題 3]

過去の有名な教育を現在の教育に有効に活用する方法を論理的に説明する能力を問う。

2025年度 第二次 教育学研究科入学試験問題

博士課程前期課程／共生教育研究領域／専門科目（解答例）

解答例

[問題 1]

- ・「自己実現」と「他者」は、無関係ではありえず、区別されながらも密接に関係しあう概念であることを、各専門分野の知見を活かして論理的に表現している。
- ・先行的な研究者の考え方をいくつかを参照し、それを比較あるいは統合しながら、論述を行っている。教育学者、心理学者、哲学者、社会学者等の考え方の基礎について、各自の専門性に応じて選択し、適切に言及している。
- ・具体的な経験や実例、物語等を、理論的な抽象性と往復させながら、適切に論を展開させている。

[問題 2]

- ・小学校の授業や指導の場での実践例（エピソード）をもとに論じていること。
- ・国語科教育を中心とする、書くことについての専門的な知識や理論について論じていること。
- ・小学校段階の児童の書くことをめぐる発達や学び、児童の書くことの背景にある生活や環境等について論じていること。

[問題 3]

- ・ Jウィリアム・ヒアド・キルパトリック（William Heard Kilpatrick 1871-1965）の説明をする。
- ・プロジェクト・メソッドの説明をする。
- ・現在の学校教育実践におけるプロジェクト・メソッドの活用方法を述べる。